Moodleのパスワード再設定方法

Moodleへのログインには、ユーザー名およびパスワードが必要です。パスワードを忘れてしまったら、再 設定しなければなりません。以下(1)から(5)では、その方法を解説します。



図 1



(2) 次の画面で、「ユーザー名」<u>または</u> 「初期設定時に登録したメールアドレ ス」を入力する(どちらか一方でよ い)。

(3) 図3の件名で図4の内容のメールが届くので、リンクの部分をクリックする。



図4

(4) 図5のような画面が現れるので、もう一度 新着メールを確認する。

パスワードの変更確認ありがとうございます。	
新しいパスワードが記載されたメールがあなたのメールアドレス e50 ^{*****} @policy.u-shimane.ac.jpに送信されました。 新しいパスワードは自動的に生成されたものです - パスワードの変更 で覚えやすいもの に変更することができます。	

図5

(5) 図6の件名で図7の内容のメールが届き、本文中に書かれている新しいパスワードで、 Moodleにログインできる。

< 1 ÷ /1 ▶		
□ 🕘 📙 💲 📎 件名	送信者	を変更しました。 送信者 "このメールアドレス宛に返信しないでください "
Image: North East Asians' English Space: パスワードを変更しました。	このメールアドレ	<noreply@gsv.u-shimane.ac.jp></noreply@gsv.u-shimane.ac.jp>
North East Asians' English Space: パスワード変更の確認	このメールアドレ	こんにちは Taro さん
		「 North East Asians' English Space 」のパスワードリセットおよび仮パスワードの作成が完了しました。
図 6		あなたのログイン情報は下記のとおりです。 ユーザ名: username: e50***** パスワード: passwora: 12345
		パスワードを変更する場合は、下記のページにアクセスしてください。
		http://lms.u-shimane.ac.jp/moodle/login/change_password.php
		ほとんどのメールプログラムでは、上記部分はクリックできるよう青色にリンク表示されてい ます。
		動作しない場合は、コピー&ペーストを使ってウェブブラウザ上部のアドレス欄に、このアドレ スを入力してください。
		「 North East Asians' English Space 」の管理者よりご挨拶でした。
		図7

なお、新パスワードは無作為に生成されたものなので、忘 れにくいものに変更することが望ましい。メール中のリン ク(図7矢印部分)からMoodleにアクセスすると、図8 のように自動的にパスワード変更フォームが開くので、そ ちらから変更するとよい(追記:パスワードは、Moodle プロファイルページからいつでも変更可能である)。

パスワードの変更	
ユーザ名	e+学籍番号
現在のパスワード*	•••••
新しいパスワード*	•••••
新しいパスワード (もう一度)*	
	変更を保存する キャンセル *マーク

図8